

看護実践学会 研究スキルアップ研修会
「学会抄録の書き方～スマートに執筆し採択率アップ」

日時：平成28年6月25日(土) 14：00～15：30

講師：谷本千恵（石川県立看護大学 准教授）

参加者状況：37名

アンケート回収数：36名（97.3%）、有効回答数：36名（100%）

		N=36名, n(%)
性別	女性	36(100)
年齢	20代	5(13.9)
	30代	11(30.6)
	40代	15(41.7)
	50代	5(13.9)
	60代	0(0.0)
	学生	
	大学院生	1(100)
社会人		36(100)
	看護師	34(94.4)
	保健師	0(0.0)
	助産師	2(5.6)
	教員	0(0.0)
部署	内科系病棟	7(19.4)
	外科系病棟	6(16.7)
	混合病棟	5(13.9)
	外来（内科，放射線，産婦人科など）	11(30.6)
	その他（手術室，管理，NICU，看護部など）	6(16.7)
	解答なし	1(2.7)
案内（複数回答あり）		
	看護実践学会からの案内やチラシ	23(57.5)
	看護実践学会のホームページ	0(0.0)
	上司のすすめ	10(25.0)
	教員のすすめ	0(0.0)
	院内組織からの案内	7(17.5)
	知人や友人からの誘い	0(0.0)

会員	H27年度からの継続会員	23(63.9)
	H28年度に新規登録	4(11.1)
	本日新規会員登録をした	3(8.3)
	非会員	6(16.7)

参加目的（複数回答あり）

今後、演題登録を行うため	15(26.8)
研究指導に役立てたいため	16(28.6)
自分の勉強のため	25(44.6)
研究の講義のシリーズとして	0(0.0)
その他	0(0.0)

研修会に出席しやすい日程（複数回答あり）

平日の18時以降	4(7.4)
土曜日の午前	14(25.9)
土曜日の午後	27(50.0)
日祝日の午前	4(7.4)
日祝日の午後	5(9.3)
その他	0(0.0)

今後、看護実践学会で希望する研修会（複数回答あり）

技術向上の研修会	16(35.6)
研究力向上の研修会	29(64.4)

具体的に取り上げてほしい内容や企画

- ・ 統計データの分析方法
 - ・ 研究方法について、文献検索の方法を具体的に、どんな研究にどんな指標で論じるかなど、分析方法
 - ・ 量的研究の検定方法について（カイ二乗検定、マンホイットニー等）
 - ・ 量的研究の統計について
 - ・ 論文クリティークの方法（量、質）
 - ・ 研究計画書立案のポイント
 - ・ 研究するにあたり、基礎からシリーズでしてほしい（テーマ決定、文献検討…など）
 - ・ 研究を計画書作成～論文作成・学会発表までシリーズで教えてほしい
-

- ・褥瘡の最新のケア・治療、ドレッシング材など
 - ・認知機能が低下した患者に対する看護ケアやせん妄に対して根拠に基づいてケアを行う方法など
 - ・認知症ケア
-

【その他感想】

- ・研究を何年かぶりに行うが、色々な変化があり、大変役立つと思います。ためになる講義ありがとうございました。
- ・とてもわかりやすく、元気をもらいました。泣き泣きしている研究が楽しく出来そうです。ありがとうございました。
- ・抄録の書き方で知らない知識もあったので良かった。知識だけでなく、具体例を用いるところが良かった。論文投稿をした経験があるため、復習がてら聞きやすかった。
- ・具体的でわかりやすかった
- ・当たり前に行っていることに間違いが結構あって、とても勉強になった。分かりやすくてすぐに実践・指導に役立てられると思う。ありがとうございました。